

使用済みセシウム吸着塔等の一時保管管理

平成26年3月7日

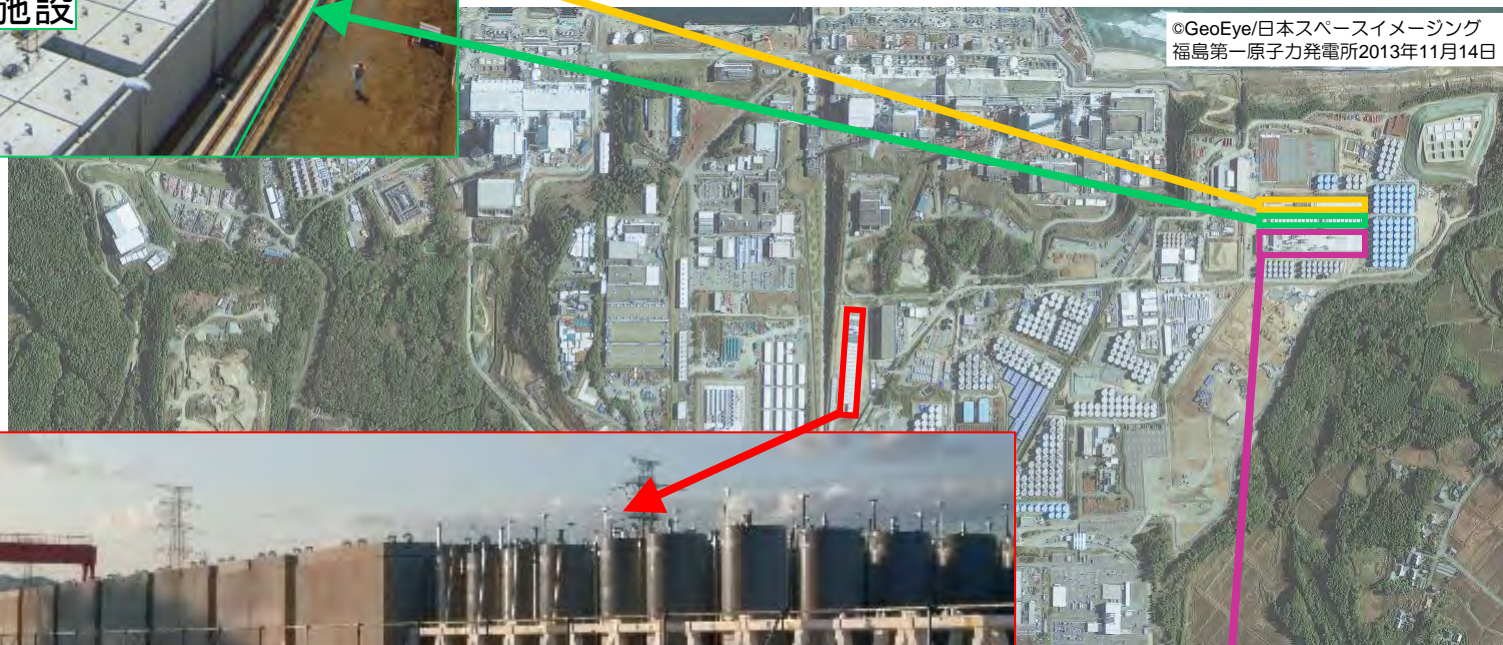
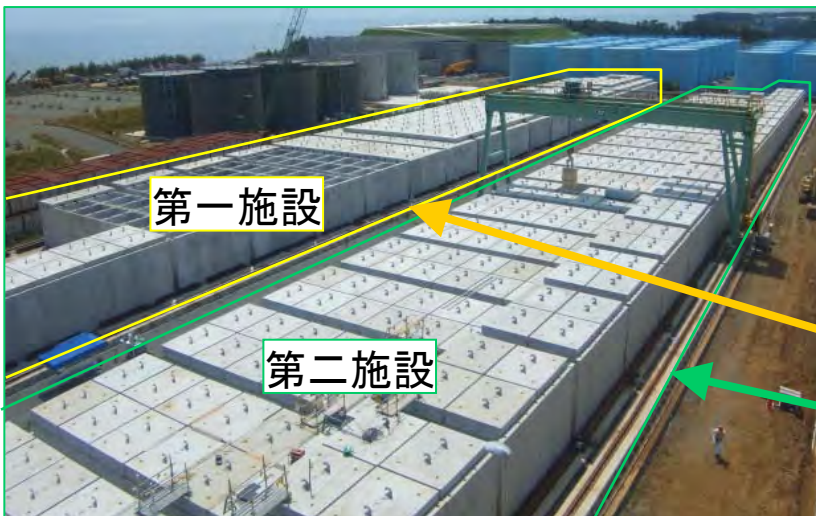
東京電力株式会社



東京電力

セシウム吸着塔一時保管施設

- セシウム吸着装置（KURION）吸着塔、第二セシウム吸着装置（SARRY）吸着塔、多核種除去設備（ALPS）から発生する廃棄物用高性能容器（HIC）を、今後計画される処理施設等へ移送するまでの間、安定に一時貯蔵するための施設。



©GeoEye/日本スペースイメージング
福島第一原子力発電所2013年11月14日



第三施設(建設中)

吸着塔の保管状況

平成26年3月4日現在の保管数（全保管容量2514本）

- セシウム吸着装置（KURION）吸着塔 466本
- 第二セシウム吸着装置（SARRY）吸着塔 98本
- 高性能容器（HIC） 231本（含処理カラム1本）
- モバイル式処理装置・SFP浄化吸着塔 15本

- 吸着塔は必要に応じてコンクリートボックスカルバートで遮へいして、敷地境界への線量影響を軽減
 - 吸着塔内で発生する可能性のある水素は自然換気により滞留しない構造としている。

ボックスカルバートの換気口の例

